

春日部市非核平和都市宣言の解説

① 前文について

やすらぎと希望に満ちた幸せな日々を送ることは、わたしたち春日部市民の願いです。

○ 解説

市民がともに幸せな暮らしを願う理想像を掲げています。

わたしたちは、この暮らしが脅かされることのないよう、平和な社会を目指しています。

○ 解説

前段を受けて、幸せな暮らしを願う理想像を維持することができるように、市民が平和な社会を目指していることを掲げています。

しかし、世界各地には核兵器を始めとする大量殺りく兵器が存在し、いまだに国際紛争、地域紛争、テロ行為等の武力攻撃が行われています。

○ 解説

前二段で、暮らしの理想像とその暮らしを脅かされないように平和な社会を目指すことを掲げましたが、世界各地には核兵器や生物化学兵器などの大量殺りく兵器が存在しており、今もなお、国際紛争、地域紛争、そのほかテロ行為などの武力攻撃が行われていることを示しています。

また、武力攻撃については、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律第1条において、武力攻撃から国民の生命、身体及び財産を保護し、並びに武力攻撃の国民生活及び国民経済に及ぼす影響が最小となるようにすることの重要性が謳われていることから、武力攻撃という文言を使用することとしたものです。

わたしたちは、市民の平和を願うところを結集し、ここに非核平和都市を宣言します。

○ 解説

前三段の文脈の流れを受け、多くの市民の皆様の平和を願うところを結集し、非核平和都市を宣言するという結論を導いています。

なお、こころをひらがな表記しているのは、心、精神、魂、気持ち、感性などにもつながるようにひらがなとしたものです。

② 箇条書き文について

一 わたしたちは、幸せな日常生活を維持し、次の世代に引き継ぐため世界の恒久平和の確立を目指します。

○ 解説

市民とともに市が取り組む具体的な行動への意思として、まず、幸せな日常生活を維持し、それを永続的に引き継いでいくため世界の恒久平和を確立することを目指すと表明しています。

一 わたしたちは、核兵器や大量殺りく兵器の廃絶を強く望むとともに生命、身体、財産を脅かすあらゆる攻撃の排除に努めます。

○ 解説

次に、地球上に存在する核兵器を始めとする大量殺りく兵器の廃絶と地球上の生命、身体、財産を脅かすあらゆる攻撃を否定し、その排除に努めることを表明しています。

一 わたしたちは、日頃から地域でのつながりを深め、共に助け合い、平和のこころを広く伝えます。

○ 解説

最後に、日常生活において地域におけるつながりを深めるとともに、お互いに助け合い、平和の心、精神、魂、気持ち、感性などを世代や性別、人種、国籍にかかわらず広範に伝えていくという意思を表明しています。

旧都市宣言文

庄和町平和都市宣言

大風が舞う青空の下に
子供たちの笑顔が輝き
若者たちの歌声が響く

夢と希望に満ちたこの幸せは
汗と涙で私たちが築いたもの
悲しむことは もういやだ

かけがえのない地球を愛するから
かけがえのない人々を愛するから
ともに手をつなぎ語りあおう

私たちは核兵器の廃絶を全世界に訴え
再び戦争がおこることのないよう恒久平和の確立をめざします。

庄和町は町民の平和を希求する心を結集し
ここに平和都市であることを宣言します。

昭和61年12月20日

庄和町

春日部市非核平和都市宣言

水ゆたかな古利根川の流れと緑豊かな自然の中で、
安らぎに満ちた平和な日々を送ることが、私たちの願いです。

私たちは、戦争によって再び平和な暮らしが脅かされることの無いよう、
あらゆる国の核兵器が廃絶され、世界の恒久平和が確立されることを強く望みます。

春日部市民は、我が国が世界で唯一の被爆国であることを踏まえ、
全市民が力を合わせて平和で豊かな社会を築き、次の世代に引き継ぐため、
戦後半世紀、被爆半世紀を期して、ここに非核平和都市を宣言します。

平成8年5月25日

春日部市